

# 道の駅むなかた 2周年記念イベント

道の駅むなかたが、開業2周年記念イベントを開催。楽しいイベントやプレゼント企画を準備しています。

- 日時 5月15日(土)、16日(日) 9:00~18:00
- 場所 道の駅むなかた
- イベント内容



去年の抽選会の様子

- ▽お楽しみ抽選会(16日のみ) = レシート金額1,000円につき1回くじを引き、賞品と交換(先着2,500人)
- ▽ふれあい動物園 = ポニー乗馬など(15日のみ)
- ▽模擬店 = 各種海鮮焼き、正助ふるさと村やグローバルアリーナなどの出店
- ▽世界遺産ギャラリー = 沖ノ島紹介など
- \* イベント内容は、天候の都合で変更になる場合あり
- 問い合わせ先 (株) まちづくり宗像 ☎(62)2715

「道の駅むなかた」は、平成20年4月のオープン以来、売り上げが好調で、平成21年度の売上高は約15億4000万円。入館者151万人と、当初の予想を超えました。これは、出品者が増えたことや午後からの出品が増えたことで、品切れがなくな



谷井博美市長に寄付金を贈呈する花田社長(右)

「道の駅むなかた」を運営する「まちづくり宗像」社長の花田省蔵さん(62歳)が3月31日、市へ1000万円のふるさと寄付金を贈呈しました。

## まちづくり宗像がふるさと寄付金

「道の駅むなかた」を運営する「まちづくり宗像」社長の花田省蔵さん(62歳)が3月31日、市へ1000万円のふるさと寄付金を贈呈しました。

「特産品の開発などの産業振興に役立ててほしい」と花田社長。谷井市長は、「産業振興プロジェクトでの特産品開発や宗像産業振興フェスタなどの事業に使わせてもらいます」と感謝の言葉を述べました。

市の観光情報の発信や特産品の販売など、地域産業の拠点となっている「道の駅むなかた」。現在、ここを訪れる人は7割が市外の買い物客で、着実にその役割を果たし、宗像の名所となりつつあります。

■ 問い合わせ先 商工観光課 ☎(36)0037



## 市から

### 「子ども手当」開始

市では、次世代の社会を担う子どもが健やかに育つよう、社会全体で応援することを目的に4月1日から支給を開始。中学校修了までの子ども1人につき、月額1万3000円を親などに支給します。

3月31日まで児童手当を受給していた人は、「子ども手当」に引き継ぎ(申請不要)。現在、児童手当を受給していない人は申請が必要です。



### ボランティアガイド 養成講座

#### 【宗像歴史観光 ボランティアの会とは】

春は鎮国寺花まつり、秋は宗像大社の西日本菊花大会の日程に合わせて境内のガイドを実施しています。一般ガイドでは各地の申し込みに応じ、赤間宿や八所宮、織幡神社、奴山古墳群から大島、地島まで足を延ばすこともあります。

年間約3000人を案内し、その多くは市外からの観光客で、宗像の魅力を伝える活動をしています。

また、宗像歴史散歩コースの設定とパンフレットの作成、同会ホームページの運営、歴史観

支給対象の子ども(中学2、3年生)がいる人や、所得超過などの人には、4月上旬に申請書を送付しています。9月30日(木)までに申請すれば、4月分から支給できます。詳しくは5月15日号に掲載。

光に関するインフラ整備の提案など、さまざまな活動を実施しています。現在会員は35人(男25人、女10人)で、全員がボランティアガイド養成講座の修了者です。自主研修や講師を招いて特別研修などを重ね、郷土史を学ぶとともにガイド力を高めるよう日々励んでいます。

● 受講料 無料  
● 募集人数 抽選で10人  
● 応募資格 市内に在住か、通勤通学する人で、宗像の郷土史に興味のある人  
▽ 全8回の講座に出席し、修了後に同会で活動できる人  
● 申込方法 5月15日(土)までに、①住所②氏名③年齢④電話番号⑤メールアドレス⑥志望動機を明記して、同会(松元)へ、ハガキ(T811・3425/日の里9・11・10)か、ファックス☎(36)1157で申し込む  
■ 問い合わせ先 同会(松元) ☎(36)1157

回	日程	場所	内容
第1回	6月5日(土)	中央公民館	開講式/宗像の歴史
第2回	6月19日(土)	市民活動交流館(メイトム宗像)	宗像の考古学/現地見学
第3回	7月3日(土)	中央公民館	宗像の文化財/現地見学
第4回	7月17日(土)	宗像大社	宗像大社と神道/境内見学
第5回	7月31日(土)	鎮国寺	境内見学/鎮国寺と仏教
第6回	8月28日(土)	宗像大社	沖ノ島と世界遺産/神宝館見学
第7回	9月11日(土)	市民活動交流館(メイトム宗像)・集合	九州国立博物館と太宰府天満宮見学
第8回	9月25日(土)	市民活動交流館(メイトム宗像)	ガイド研修/終講式、懇談会

\* 別途、施設入館料など1000円程度必要  
● 時間 午前9時30分~午後4時  
● 申込方法 5月21日(金)までに、所定の申込書に必要事項を記入して、同センター飯塚プラザへ、郵送(T820・0004/飯塚市新立岩8・1嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所内)か、ファックス☎0948(21)0391で申し込む  
\* 申込書は、市福祉課児童母子係で入手可  
■ 問い合わせ先 同センター飯塚プラザ ☎0948(21)0390

## 国・県などから

### パソコン初級講習会(ワイド・エクセル)

県母子家庭等就業・自立支援センターが開催。日時 6月8日(火)から同11日(金)までの午前9時30分~午後4時30分  
● 会場 水巻町役場別館・会議室  
● 対象 母子家庭の母か寡婦  
● 定員 抽選で10人  
\* 応募者が5人未満の場合は開催中止  
● 受講料 2100円程度(テキスト代)  
● 託児 無料。1歳~就学前  
\* 事前予約必要  
● 申込方法 5月21日(金)までに、所定の申込書に必要事項を記入して、同センター飯塚プラザへ、郵送(T820・0004/飯塚市新立岩8・1嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所内)か、ファックス☎0948(21)0391で申し込む  
\* 申込書は、市福祉課児童母子係で入手可  
■ 問い合わせ先 同センター飯塚プラザ ☎0948(21)0390

## 慰霊巡拝

厚生労働省が開催。慰霊巡拝地域などは左表のとおり。  
\* 実施予定時期、実施期間、募集人数は、変更する場合あり  
● 参加資格 戦跡慰霊巡拝を実施する戦域での戦没者の遺族(配偶者(再婚者を除く)父、母、子、兄弟姉妹)で、実施時期に原則80歳以下の人  
■ 問い合わせ先 県福祉労働部保護課 ☎092(643)3301  
▽ 保健福祉政策課高齢者施策係 ☎(36)1308

区分	派遣地域		実施予定時期	実施期間	募集人数	締切日
	地名	地名				
旧ソ連	イルクーツク州		8月21日(土) ~ 9月2日(木)	13日間	各15人	5月12日(水)
	ザバイカル地方		8月29日(日) ~ 9月10日(金)			
	アムール州		9月5日(日) ~ 同17日(金)			5月24日(月)
	ハバロフスク地方					
中国	東北地区		9月1日(水) ~ 同11日(土)	11日間	10人	6月14日(月)
	インドネシア		10月22日(金) ~ 同30日(土)	9日間	15人	7月5日(月)
南方	硫黄島(第1次)		11月9日(火) ~ 同10日(水)	2日間	50人	7月5日(月)
	東部ニューギニア		11月13日(土) ~ 同20日(土)	8日間	各30人	7月8日(木)
	ミャンマー		12月3日(金) ~ 同11日(土)	9日間		8月2日(月)
	マリアナ諸島		平成23年1月22日(土) ~ 同29日(土)	8日間	20人	9月6日(月)
	トラック諸島				15人	9月9日(木)
	フィリピン		平成23年2月2日(水) ~ 同11日(金)	10日間	60人	9月9日(木)
	ギルバート諸島		平成23年2月26日(土) ~ 3月4日(金)	7日間	15人	10月7日(木)
硫黄島(第2次)		平成23年2月16日(水) ~ 同17日(木)	2日間	100人		